

Microsoft Azureによるサイト間ネットワークの構築

～ハイブリッドクラウド構成の基礎～

スケジュールと申し込み	コースお申込フォーム
コースコード	H6LL2S
日数（開始時間～終了時間）	1日間 (9:30～17:30)
実施方法	・クラスルーム (新宿LC)、オンライン
受講料	65,000円 (税込み：71,500円)
主催	トレノケート株式会社

※受講料は、予告なく変更されることがございます。

コースの概要

Microsoft Azureは、サイト間接続機能によってオンプレミスとVPN接続ができます。

本コースでは、サイト間接続を構成する手順について学習し、クラウドとオンプレミスの間でActive Directoryやファイルサーバーの連携環境を構成します。

※コース概要は、予告なく変更されることがございます。

コースの目的

- Microsoft Azure上の仮想ネットワークと社内LANを接続する。
- Microsoft Azure上の仮想マシンを2台目のActive Directoryドメインコントローラーとして構成する。
- Microsoft Azure上の仮想マシンをファイルサーバーとして構成する場合の注意点を挙げる。

主な対象者

- Microsoft Azure上にWindows Serverベースの仮想サーバーを構築し、社内システムと連携運用したい方

前提知識

以下の2コースを受講済みと同程度の知識をお持ちの方

- 「Windows Server 2012システム管理基礎(前編)」(H8N48S)
- 「Microsoft AzureによるITインフラの拡張」(H6LL1S)

コースの説明

1. Microsoft Azure概要

- Microsoft Azureとは
- 課金
- 管理ツール

2. Azure仮想ネットワーク

- 仮想ネットワークの目的
- 仮想ネットワークの構成
- ポイント対サイトVPN
- サイト間VPN
- VNET間VPN
- ExpressRoute
- 強制トンネリング

3. Azure仮想マシン

- Azure仮想マシンの基礎
- 仮想マシンの展開パターン
- 可用性セット
- ストレージアカウント
- Azure仮想マシン作成時の考慮点

4. Active Directoryドメインサービス

- Active Directory ドメインサービスのAzure利用
- Azureにドメインコントローラーを配置する際の考慮点
- Azureからの送信トラフィックの抑制
- ディレクトリサービス復元モード

5. ファイルサーバー

- Azureにファイルサーバーを配置する際の考慮点
- 記憶域プール
- 分散ファイルシステム(DFS)
- BranchCache
- Azure Fileストレージ
- バックアップと復元

※コース内容は、予告なく変更されることがございます。

お問い合わせ・お申込み

日本ヒューレット・パッカード合同会社

HPE教育サービスお問い合わせ窓口

(月～金： 9：00～12：00、13：00～17：00、土日、祝祭日、年末年始及び5/1は除く)

[お問い合わせフォーム](#) →

[FAQサイト](#) →